

ANSWER
回答

QUESTION
質問

小中学校2学期制の 検証と今後の方向は

メリットを最大限に 発揮し進めます

「教育長」



お 昭夫
あき 昭夫
うすい 確井

質問 小中学校の3学期制を2学期制に変更し1年半が経過しました。先の教育課程審議会では、21世紀の学校像として

- ① 伸び伸びと過ごせる楽しい場となるよう
- ② 興味・関心に取り組めるゆとりある学校生

活を目指すこと
③ 分かりやすい授業の展開

などの答申が示されました。週5日制がスタートし、授業時間が減少の中、授業時間を確保し、ゆとりある教育活動を展開するための方策です。2学期制にすることで、おおよそ20時間ほど授業時間が増加し、学力の向上・ゆとりある授業展開、また、教職員の事務作業も減少し、生徒と向き合う時間が多く取れます。このような目的で実施された2学期制ですが、再び3学期制に戻す学校もあり、導入から1年半が経過した当町でも検証が必要ではないでしょうか。まだまだ分からないことも数多くあると思いますが、何より大切なことは「児童・生徒の学力向上とゆとりある

授業時間の確保」だと考えます。現在までの検証と今後の方向をお聞かせください。

回答 2学期制への変更成果として、

①当初予想もしていなかった「コロナ禍」対策では「柔軟性」が求められました。教職員は生徒の成長を見届けながら5から6段階のステージやステップを設け、授業内容の変更など「自立の促進と学力の向上」に努め、大きな成果を上げました。

②期末に集中していた「超多忙さ」が解消され「集中力・粘り強さ」が高まり「自立の促進」が具現化し、伸び伸びと自分の興味・関心のあることに取り組めました。

③「通年性」体制を取り、前期末後の学期休みを平日に設けないことにより、授業日の削減を防ぎました。以上のように「自立の促進」「学力の向上」の両面で着実に向上しました。今後もICT教育と連携させ、教職員の意識向上と保護者との連携強化を図り、メリットを最大限

活用すること
③ 分かりやすい授業の展開

などの答申が示されました。週5日制がスタートし、授業時間が減少の中、授業時間を確保し、ゆとりある教育活動を展開するための方策です。2学期制にすることで、おおよそ20時間ほど授業時間が増加し、学力の向上・ゆとりある授業展開、また、教職員の事務作業も減少し、生徒と向き合う時間が多く取れます。このような目的で実施された2学期制ですが、再び3学期制に戻す学校もあり、導入から1年半が経過した当町でも検証が必要ではないでしょうか。まだまだ分からないことも数多くあると思いますが、何より大切なことは「児童・生徒の学力向上とゆとりある



絵図などを使って、理解しやすい外国語科の授業（名森小学校）